

学園だより

高志台

Vol.192

NATIONAL INSTITUTE OF TECHNOLOGY, NAGAOKA COLLEGE
KOSHI-DAI GAKUEN DAYORI

高志台（こうしだい）

古代、新潟県を含む日本海側の一帯は、“こしのくに”（越の国・古志の国・高志の国）と呼ばれていました。
学生に高い志をもってほしいとの願いと歴史上の地名とを関連させて学校のある台地を「高志台（こうしだい）」と命名しました。

CONTENTS

入学おめでとう	02
新入生を迎えて	03-04
新入生学級担任からのメッセージ	05-06
新入生のための施設紹介	07
2018行事予定	08-09
学生会長・寮長から新入生へのメッセージ	10
学生会役員紹介、学生会役員からのメッセージ	11
各クラブから一言メッセージ	12-13
特集 新教育・研究プログラムの紹介	14
TOPICS	15-16
平成30年度第1学年入学者選抜実施報告	16



独立行政法人国立高等専門学校機構

長岡工業高等専門学校
National Institute of Technology, Nagaoka College

〒940-8532 新潟県長岡市西片貝町888 <http://www.nagaoka-ct.ac.jp/>

入学おめでとう



校長 竹 茂 求

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。長岡工業高等専門学校の教職員ならびに在校生を代表して心よりお祝いを申し上げます。

今年度、一年生を206名、三年への編入生を6名、四年への編入生を2名本校にお迎えしました。この中にはモンゴルから4名、マレーシアから2名の留

学生も6名います。また、専攻科には39名が進学し、総勢253名が新たに本校の一員として共に学ぶことになりました。

高専は、中学校を卒業した年齢から技術者を目指して学ぶ、世界でも大変ユニークな教育制度です。入学する年齢は高校一年生と同じですが、高専は大学と同じ高等教育機関です。皆さんを生徒ではなく学生と呼ぶのはそのためです。長岡高専は皆さんの自主性を最大限尊重します。皆さんは将来のために今すべきことを自ら考えて学生生活を送ってください。

国立の高専は全国に51校ありますが、長岡高専はその中で最も古い歴史をもち、一期校と呼ばれる12の高専の一つで56年前に設立されました。高専の卒業生は、世界の奇跡と言われている戦後の日本の高度経済成長を支え、またその後の今日までの経済発展に大きく貢献していると高く評価されています。そして今、日本の高専という教育制度は、海外でもKOSENという名前で注目されています。例えばモンゴルでは4年前に三つの日本式高専が設立され、今年はタイにも高専が設立されました。長岡高専はモンゴルとタイの高専の発展を支援している高専の一つであることをご紹介します。

今日、社会や産業の構造は、人工知能やロボットをはじめとした技術革新により、人類がこれまでの歴史で経験したことがない大変革を迎えています。その新しい社会を切り開くのは、皆さんが目指す高度な技術者です。高度な技術者を育成するために、教育機関にも大きな変革が求められています。従来の教育では何をどう教えるかについて議論されてきました。しかし今の教育機関には、学生がどのような能力をどこまで身に付けることができたか、つまり教育の成果が強く求められています。皆さんが長岡高専で学ぶに当たり、まず皆さんが身に付けるべき能力についてお話しします。

技術者にとって専門知識はもちろん重要です。専門科目の基礎をしっかり身に付けてください。それでは高度な技術者に必要な能力は何でしょうか。従来は専門知識を深めることが技術革新に繋がりましたが、複合融合化社会、つまり技術や知識の変化が激しくて専門領域の壁が無くなりつつある今日では、どちらかというと、専門知識を深めることよりも、

広い分野に応用する能力が求められるようになりました。例えばiPadやiPhoneは従来からあった様々な技術をうまく組み合わせて作られています。これらが社会で必要とされ、広く受け入れられていることはご存じの通りです。このように今の産業界では、世の中の新しいニーズを発見し、他の専門分野の技術者と協力してそれを実現する能力が重視されています。必要なのは、チームワーク力、主体性、コミュニケーション能力、そして創造的思考力であり、一言でいうと分野横断的能力、あるいは人間力とも呼ばれます。長岡高専は、人間力を育成するために全国の高専に先駆けて、通常の授業以外にも、学科や学年の壁を取り払った様々な新しい制度を導入しています。

例えばプレラボ制度では、意欲ある人は一年生でも様々な研究に取り組みます。またJSCOOPという制度では学生達が地域の企業を調査して企業が抱える課題の解決に取り組みます。これらの取り組みで、皆さんは高専で学ぶ専門知識がとても役に立つことを実感するでしょう。更に、答えが一つではない現実の問題を解決するには一般科目の知識を含む多様な知識が必要なことや、広い視野で考える必要があることも体感するでしょう。産業がグローバル化した今日では、地域の課題解決にも国際的な視野が重要です。そのため長岡高専は海外の様々な協定校と連携した国際化教育にも力を入れています。例えば昨年は、海外から89名の研修生を受入れ、長岡高専から65名の学生を海外研修に派遣しました。

このように、長岡高専は皆さんの可能性を広げるために色々な仕組みを用意しています。長岡高専には必要最低限の規則はありますが、細かい規則はありません。皆さんが様々なことに思い切り取り組んで各自の個性に応じて成長されることを期待します。

最後に、皆さんにお伝えしたい最も大切なことをお話します。皆さんは高専の授業が中学校に比べて速く進むのに少し驚かれるでしょう。中学校では授業を聞くだけで理解できた人でも、高専の勉強にはつまりずくかも知れません。わからないことはどんどん先生に質問してください。友達同士で教えるのも大変効果的です。高専での勉強の仕方のコツを掴んで努力すれば見る見る力がつきます。また、学生生活では悩むことも度々あるでしょう。しかし、挫折や失敗を経験して克服することが皆さんの大きな自信となります。そのため、困ったことがあれば、どうか遠慮しないで教員や職員に相談してください。

皆さんの先輩は、本校のこの地を「高い志を育む丘」の意味を込めて「高志台（こうしだい）」と名付け、研鑽に励んできました。先輩の想いを受継ぎ、長岡高専で充実した日々を過して下さい。皆さんの学生生活が、充実したものとなることを心から願っています。

新入生を迎えて



能力の伸ばし方の極意

副校長（総務主事） 荒木 信夫

将来みなさんが工学技術者として社会で活躍するためには専門分野の能力を最大限に身に付ける必要があります。新入生のみなさんはこれから高専での勉強を通じてその技術者としての能力を身に付けます。理系の勉強にはコツがあります。

ある人が友達より少ししっかりと勉強し、1日に0.1%だけ能力の伸びが速かったとします。ある時点で100という能力だとすると、宿題以外にちょっと頑張って勉強したのでみんなの平均が100のところ100.1になりました。これを1週間継続すると、みんなの平均値100に対して、1日に0.1%だけ頑張った人は100.702になりました。これが1ヶ月後には103.04になります。1年後には144.02です。そして高専を卒業する5年後には619.71にまで差が広がります。

まったくこの逆もありえます。日々の勉強を他のみんなより0.1%だけさぼってしまった場合です。翌日は99.9ですね。1年後には69.4まで下がります。5年後には16.12まで減ってしまいます。なんと1日に0.1%頑張った人と0.1%さぼった人は5年間で38倍の能力の差ができてしまいました。

これはちょっと極端な例ですが、技術者になるための学業はコツコツと積み重ねを「続ける」ことが極めて重要です。毎日勉強する習慣を身に付けてください。遊ぶなどは言いません。勉強を好きになれとは言いません。遊んでも部活をしても、とにかく少しでも毎日勉強することが大切です。歯を磨くように当たり前で勉強する。これが技術者としての能力を伸ばす極意です。



新たな価値を創造する —高志台の教育—

副校長（教務主事） 青柳 成俊

ご入学おめでとうございます。この「高志台」で技術と科学の基礎を学ぶスタートの日となりました。比較的早期に工学の道を選んで挑戦しようと決意し入学された皆様に祝意と敬意を表します。本学は「新たな価値を創造できる人材の育成」を目的に、「思考する・議論する・表現する」ことを重視した教育を行っています。学んだ知識と技術を、自分の「智」として実践的に活用できる力を求めてください。その過程では自己管理能力や主体的な姿勢も必要となるでしょう。また時には苦難の道となることもあるでしょうが、真の実力をつけて成長していくことを期待しています。誰もが1日24時間で、学問の自由が保証されています。この2つの使い方を良く考えて高専の日々を過ごせば、真の実力をつけていくことが可能だと思います。校歌には「精詣にして厚き科学、明晰にして深き技術」と掲げられています。この言葉を深く意識しながら学び続け、希望する将来や世界的社会貢献につなげてください。学んだ知識と経験を、こころざしというキャンパスに描いていけば、自ずと将来の方向も定めていけると思います。一方、世界経済や産業と密接に関係している工学の分野では、コミュニケーション力やグローバルな視点も必要です。工学系教育機関であるからこそ、歴史と文化、道徳倫理、語学などは積極的に学ぶ姿勢がないと、意識を持ち続けないと危ういでしょう。将来の実社会ではこれらの理解と応用が同時に要求されます。では今日から自由に発想し、学び、挑戦してください。その自由とその時間が「高志台」にあります。



凡事徹底

校長補佐（学生主事） 田中 聡

入学おめでとうございます。皆さんの新生活が順調であるように、また、充実した5年間になるように、精一杯お手伝いをさせていただきたいと思います。

さて、世界がめまぐるしく変化する今、皆さんも、期待よりも大きな不安を抱えつつ新たなスタートラインに立っているものと想像しています。不安は焦りを生み、悪循環の源になることがよくありますが、こうした時代には、基礎・基本に立ち戻る発想が特に重要だと思います。シンプルに、そして、あえて平凡に。私自身、そんなことを自分に言い聞かせながら、今を生きています。

アメリカの作家ロバート・フルガムは、『人生に必要な

知恵はすべて幼稚園の砂場で学んだ』の中で次のように書いています。

何でもみんなで分け合うこと／ずるをしないこと／人をぶたないこと／使ったものはかならずもとのところに戻すこと／ちらかしたら自分で後片づけをすること／人のものに手を出さないこと／誰かを傷つけたら、ごめんなさい、と言うこと／毎日、少し勉強し、少し考え、少し絵を描き、歌い、踊り、遊び、そして、少し働くこと／不思議だな、と思う気持ちを大切にすること

本当に大切なことは、このように平凡なもののようなのです。しかし、それを徹底して実践することは、案外難しいことのようにも思います。凡事徹底—新入生を迎えるにあたり、このことの大切さを皆さんと共有できればと考えています。よろしくお願いします。

新入生を迎えて



自分を「開いて」みよう。

校長補佐（寮務主事） 猪平 直人

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。また、新入寮生の皆さん、皆さんの入寮を心から歓迎いたします。私も今年度から新たに寮務主事となりました。新しいことを始めるときには、誰でも不安に駆られるものです。ただ、生きているものは変わり続けます。変化が避けられないなら、せめて充実した生を送れるよう、互いに歩みを進めていきたいものですね。

新生活では、人と人との心理的な壁を取り払うことが求められます。時には目まぐるしい変化を経験することになるかもしれません。ただ、とまどいや不安を乗り越えた先に、貴重な絆が生まれることもある。この世界では、自分の周りには必ず他の誰かがいます。他者の存在は、群れで生きる「人間」にとっては、ストレスであると同時に「救い」でもあるのです。周囲の様々な人達に対して、まずは少しずつでも心を開いてみてください。私達教職員も、皆さんを全力でサポートしたいと思っています。皆さんのこれから過ごす日々が、豊かな実りにつながっていくことを願ってやみません。



若い君たちへの期待

校長補佐（国際交流担当） 中村 奨

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。君たちは今日から技術者の卵として本校で工学について学んでいきます。これからの技術者には、異文化理解に基づいた英語によるコミュニケーション能力が必須です。その能力育成のため、長岡高専では海外の高等教育機関と学術協定を結び、学生の派遣と受入を双方向で行う多様なプログラムを実践しています。

長岡高専のグローバル教育の次の展開として、地域産業牽引型人材の育成を目指して、「地域産業の国際展開を牽引するヴァンガード・エンジニア育成プログラム」を推進します。これは長岡市の3大学、つまり高専卒業生を広く受け入れている長岡技術科学大学、ビジネスの長岡大学、デザインの長岡造形大学との連携事業です。これらの学生が海外学生と共に長岡市、あるいは海外協定校が所在する都市の企業を訪問・取材して、企業の抱える課題を発見して解決するプログラムです。

いま国立高専機構では、日本型高等教育モデルの海外展開事業を進めており、モンゴル・タイ・ベトナムを重点国と定めています。長岡高専はこれまでの取り組みが評価され、モンゴルとタイの協力支援校に指定されました。本校ではこれらプログラムを通して、海外高等教育機関の教育

システムの向上に寄与するとともに、本校の教育理念である「すぐれたコミュニケーション能力と国際的視野をもち、多様な価値観を理解できる技術者の育成」に努めていきたいと考えています。若い君たちに期待しています。



歴史に名を刻む意気込みで！

校長補佐（専攻科長） 荒木 秀明

数ある進路の選択肢から専攻科という進路を選択し、入学を迎えた皆さん、おめでとう。是非、本科生の目指したくなるような先輩モデルとして、また、研究では先生方との良き研究パートナーとして活躍することを期待しています。私が学生の頃、名を残す方法として自らの実験結果から実験式を導いた際は、まず自分の名前を式に付けなさい、後世で「誰々の式」のように呼ばれるかもしれませんよ。と冗談半分で教わった覚えがあります。皆さんには、研究室に配属されてからの1年半に加えて、これから2年間という大学院にも匹敵する研究期間がありますから、学術論文として皆さんの名を歴史に刻むことも可能です。皆さんの研究には、Beginner's luck ってあると思います。ただ、思いがけない発想をするけど、その意味に気がつかないまま、折角の幸運を逃してしまうかもしれません。是非、若い感性を活かして自ら提案し、幸運を逃さないためにも先生と十分にコミュニケーションを取ることで、世界中をアツと驚かせる成果を目指してもらいたいと思います。



次世代を担う皆さんへ

校長補佐（次世代教育担当） 外山 茂浩

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。

長岡高専では、この4月から「次世代人材育成コースプログラム」が本格的にスタートしました。革新的な技術開発に挑戦できるイノベーション人材、国内に留まらず国際的に活躍できるグローバル人材、そして自ら会社を立ち上げ新産業を創出できる起業家人材（アントレプレナー）を育成する3コースプログラムから構成されており、いずれも学科の垣根を越えて、社会で活躍できる技術者となるための教養を学ぶことができます。

皆さん、将来はどのような技術者として活躍したいでしょうか。グローバル化、情報化が急速に進み、時代が大きく変わろうとしています。先が見通せず不安を感じることもあるかもしれませんが、変革の時代であるからこそ、大きなチャンス、可能性があります。友人、先生方と夢を語りながら、自身の将来像をここ長岡高専で描き、次世代を担う技術者として成長されることを期待しております。

新入生学級担任からのメッセージ



ご入学 おめでとうございます

1年1組担任 中山 雅友美

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。知と技術の創造が溢れる長岡高専で、喜びに満ちた実り豊かな生活を送られることを願っています。

本校で勉強をしていくことに、胸を膨らませている人も多いと思います。しかし、勉強や学問という言葉には、受験勉強に代表される通り苦痛を伴うものというイメージもあります。確かに、時に苦痛も伴いますが、学問は、人に優劣を付けるための道具ではなく、愉しさと喜びを味わうためのものであることを私は伝えたいと思っています。なぜなら、学ぶこと、考えること、創ることの愉しさを学生時代に知ったことで、私の人生は格段に豊かなものになってきたと感じているからです。

豊かな学びをするためには、他人と比較をする必要はありませんでした。自分の目標を持ち、友人がどれだけ勉強できるかを気にしなくなったときに、学問を心から愉しめるようになりました。また、この姿勢は、後に大学院で勉強に行き詰まり、くじけそうになったとき、私を最後まで突き進める原動力となっていました。そして私に大切な財産を残してくれました。明確な目標を持ってした努力と、そのときにできた仲間が、生きるための糧となって、ときに今でも私を支えてくれています。

何か困ったことがあったらいつでも相談にきてください。

時が経ち皆さんが長岡高専を卒業するとき、あなた固有の財産を手に、しっかりと次の道へ歩み出して行って欲しいと心から願っています。



ご入学 おめでとうございます

1年2組担任 大湊 佳宏

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。保護者の皆様は、お子様のご入学をさぞお喜びのことと思います。まだ経験したことのない高専での学生生活に不安を抱きながらも、これから始まる新しい生活にワクワクしているのではないのでしょうか。この学園だよりを手にする頃には、新しいクラス担任の顔と名前が分かり、同じクラスの新しいメンバーや雰囲気に触れ、寮に住む学生は寮の様子や指導寮生の助けを借りて、両親の助けを借りることのできない新しい生活の始まりに、不安や緊張感でいっぱいだと思います。しかし、心配することはありません。この新鮮さや緊張感を、まずは半年間大切にしてみてください。夏休みが終わるころには「あの頃の緊張感(=初心)はどこへ行った?」と、担任からのカツが飛ぶくらいに、

学校に慣れていると思いますよ。長岡高専で過ごす5年間には、様々な選択肢が用意されています。出来れば、皆さんが挑戦し成長できる選択肢を選ぶことをお勧めします。既に進路先として長岡高専を選択した皆さんは、未来に向かって挑戦&成長の第一歩を踏み出していますね。その覚悟が君たちを成長させます。是非ぜひ、お手伝いさせてください。保護者の皆様にはお願いです。5年間の高専生活は楽しいことだけではなく、勉強や人間関係など多くの悩みも抱えることでしょう。本校の教職員も力を合わせて教育に全力を尽くしますが、ご家庭での見守りや温かい励ましも必要です。一緒に励まし続けましょう。



入学 おめでとうございます

1年3組担任 大森 理聡

新入生のみなさん入学おめでとうございます。皆さんの長岡高専生としての学生生活が始まりました。目的を持って入学した人、目標を探しに来た人、何か面白そうだから来たなど理由は様々だと思います。期待や不安で胸がいっぱいでしょうか。皆さんの周りの仲間も同じです。自分から声を掛け合い、友人関係を築きましょう。

新入生のみなさんには以下のことを期待しています。1つ目は、様々なことに挑戦してみてください。高専には多くの専門家がいますし、海外研修やプレラボなど多くのことに参加できる機会が用意されています。「何かが出来ない」ことは問題ではありません。自分が「何が出来ないか」知り、「出来ること」「出来ないこと」を知ることが大切です。学校生活など自分の現状を見て前向きに取り組んでください。

2つ目は、自分の興味を知ってください。現在は、「何が楽しいの?」「何をやりたいの?」ということを常に問われ、すべて自分で決めていかなければいけない時代とも言われています。人生は自分で決めなければなりません。様々な刺激を吸収し自らの興味・関心を広げてください。学生生活を過ごしていくことで、入学当初の目標が変わることもあるでしょう。しかし、5年後にいい高専生活だったと言えるように高専生活を充実させてください。



入学によせて

1年4組担任 土田 泰子

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

これから始まる新しい生活に、「期待していること」だけでなく、もしかしたら「不安なこと」のほうが多い人もいるかもしれません。この不安は「移行不安」

と呼ばれるもので、進学や就職などで新しい環境での生活に移るときに起こるものです。長岡高専での学校生活に関して、勉強の面や生活の面などいろいろな側面で、自分はうまくやっていけるだろうかと思う気持ちは、決して特別なものではありません。自分だけではなく、何らかの形で皆さんが抱えている不安なのです。この不安を解消するには、まず不安の正体をしっかりとつきとめることが大切です。自分は何が不安なのか、ひとつずつ紙に書き出してみましょう。次に、その不安を解消するためには、どんな方法が有効かを考えてみましょう。その方法が上手くいくためには、十分な準備が必要です。高専での勉強が不安なのであれば、ていねいに予習復習をしましょう。友人関係が不安なのであれば、あいさつやお礼など、日常の小さなコミュニケーションをていねいに行うようにしましょう。不安は、きちんと準備をしておくことで、少しずつ解消されるものです。不安を感じたときには、まず自分が何に対して不安を抱いているのかを分析してみてください。もちろんどんなに準備をしても、うまくいかないこともあります。例えば、テストに備えて勉強しても、思ったような成績につながらないこともあるでしょう。そんなときには、自分の準備を反省してみてください。準備し過ぎたところ、足りなかったところを振り返ってみるのです。たいていの失敗は、自分の現在地点を正しく把握できていないことが原因です。いまの皆さんには、どんな準備が必要ですか。ぜひ考えてみてください。



目標と行動

1年5組担任 山田 章



新入生の皆さん、入学おめでとう。長岡高専へようこそ。皆さんは、長岡高専にどのような希望・目的を持って入学してきたでしょうか？ 個々に異なると思いますが、これからの高専生活に期待と不安を抱えていることと思います。私から今後意識して欲しいものを2つ挙げます。

1つ目は「目標を定めること」です。高専生活は5年間と長いです。皆さんが入学しようと考えた大きな目的だけだと、それに向かう気持ちと行動の結び付きが継続しないかも知れません。マラソンで言えば、42.195kmの目標タイムだけでなく、5km毎や1km毎のタイムを設定してペースを作っていきます。皆さんも大きな目的だけでなく、小さな（短期間の）目標も定めて取り組んで欲しいです。また、高専では各専門分野に精通した教職員、幅広い年代の学生、留学生もいます。勉強でも課外活動でも、自ら望めば多くの人と交流し様々な体験ができます。実際に体験し初めて見えてくるのが沢山ありますので、目標を再設定することも必要になるでしょう。

2つ目は「目標を達成するための行動（努力）をすること」です。目標は、定めただけで何もしなければ達成できません（何もせずに達成できる目標は設定する価値がありません）。目標に向かって集中して行動すること、達成できるまで継続することが大事です。日々しっかりと継続的に取り組むこと

で、自分自身の真の力がつきます。初めはうまく出来なくても、やり方を工夫したり、誰かに教わったりしながら諦めずに続けることで、少しずつ目標に近づくことができます。

「目標と行動」を意識して5年間の高専生活を素晴らしいものにしましょう。

第1学年学科クラス担任

本校では平成25年度まで入学学科ごとにクラス編成をしていましたが、平成26年度入学生から、第1学年に限って、全学科の学生の混合クラス編成を行っています。全学科共通科目の授業は混合学級のクラスで、専門科目の授業は各学科に分かれて行っています。第2学年からは所属学科によるクラス編成になりますが、最初の年に自分の所属学科にこだわらずに築いた交友関係は、あらゆる面で役に立つことが期待されます。

第1学年における混合学級の導入に伴い、1組から5組の学級担任（一般教育科教員）のほかに、学科クラス担任を設けています。学科クラス担任とは、1年生が学科別の編成になって専門科目の学習をする際に、その支援窓口となる教員で、各専門学科の教員が担当します。

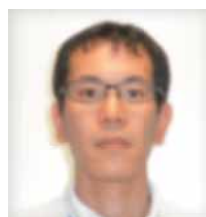
平成30年度第1学年の学科クラス担任は次のとおりです。



機械工学科
佐々木 徹



電気電子システム工学科
竹内 麻希子



電子制御工学科
上村 健二



物質工学科
鈴木 秋弘



環境都市工学科
村上 祐貴



新入生のための施設紹介

「学生相談室」をご利用ください

学生相談室長 鈴木 寛

長岡高専「学生相談室」は、全学科1名ずつの相談員（教員）、看護師、カウンセラーがスタッフ（学生相談員）として、学生の相談を受け付けています。

「学生相談室」（写真）は、2号館1階保健室の隣にあります。授業実施期間中はあらかじめ保健室で予約した上でカウンセラーとの面談（週2日、一人1回1時間）を受けることができます（保護者も利用可）。また、その他の相談員に直接相談することや、電話やメールで相談することも可能です。詳しい相談方法は、別紙「学生相談室だより」と、本校HPにも掲載されています。勉強、人間関係、心身の不調など、学校や学生の生活に関わることなら、どんなことでもご相談ください。相談の秘密は厳守され、本人等の了解を得た上で問題解決のお手伝いをいたします。

「誰かに相談したい」、「ちょっと話を聞いてほしい」と思ったら、学生相談室へ。

総合情報処理センターでできること

竹部啓輔 上村健二
山本隆広 渡邊雅博

総合情報処理センターでは、長岡高専のネットワーク全体を管理しています。これによって、皆さんは校内や寮などから様々なネットワークサービスを受けることができます¹⁾。学生全員にメールアドレスが配布され、そのメールの送受信を、インターネットを利用して遠隔地から行ったり、携帯電話に転送するよう設定したりすることができます²⁾。センター内には大型プリンターがあり、学会発表のポスター印刷などに使われています。マイクロソフトのOffice365（WordやExcelなど）やVisual Studioのような開発環境を個人のパソコンで利用することもできます。センター端末室は、授業の無い空き時間や昼休み、放課後に一部開放していますので、ご利用ください。どうぞ、当センターを活用し、有意義な高専生活を送ってください。

1) <https://www2.st.nagaoka-ct.ac.jp/>

2) <https://webmail.nagaoka-ct.ac.jp/>

図書館の使いみち

図書館長 永井 睦

図書館は、皆さんをサポートするために色々な仕組みを用意しています。

2階の閲覧室には、数学、物理、化学、各分野の専門書、学習参考書をはじめ、歴史、文学からライトノベルまで様々な図書が10万冊以上揃えられています。特に、英語多読用コーナーでは段階的に英語力を養うための7000冊を超える図書が利用できます。1階には、思い思いの使い方ができるスペースが用意され、仲間同士で集まって勉強をしたり、くつろいで話をしたり、レポート作成のためにネットで情報検索したりすることができます。

授業がわからないときには、専攻科生の丁寧な個別指導が受けられる学習支援制度が利用できます。

また、皆さんは、新潟市などの大型書店に買い付けに行くブックハンティングに参加し、図書館のホームページから希望を出すなどして、図書の購入に参加することができます。そうにして昨年度は200冊以上の本が入っています。

そして、図書館では、自分と向き合って、自由に思いを巡らす静かな時間を過ごすことができます。そんな時間が人生を決める大きなきっかけに繋がるかも知れません。

ぜひ、図書館に足を運んで、色々な体験をしてください。

「地球ラボ」ってなあに？

地球ラボ室長 井山 徹郎

地球ラボは、世界で活躍するための国際的な視野を持った人材の育成を目指して、平成19年度に図書館1階にオープンした、留学生と日本人学生が学科や学年を超えて交流することができる異文化交流の場です。地球ラボでは1年を通じて、留学生と日本人学生と一緒にいくつかのイベントに参加しています。その中の一つに全学科、全学年の学生が参加できる授業として「国際関係学演習」があります。この授業はクイズやゲーム、話し合いなどを通じて、留学生と日本人学生がお互いの立場やそれぞれの違いを認め合い、交友関係を深めていくことが目的の授業です。異文化交流というと、英語をはじめとする語学ができないと不安に思うかもしれませんが、決して心配しないでください。英語が苦手な日本人学生、日本語が苦手な留学生、誰でも気軽に異文化交流ができる絶好の場となっています。興味のある人は、ぜひ図書館1階の地球ラボに顔を出してみてください！他にも英語エッセイコンテストや語学学習の支援、異文化体験のイベントの発信なども行っています。ぜひ、長岡から世界に羽ばたくグローバルエンジニアへの第一歩を地球ラボから踏み出してみませんか？



平成3

20

行事

4月

1日(日)～4日(水) ……春季休業
5日(木) ……入学式
6日(金) ……始業式 専攻科履修ガイダンス
課外活動報告会 午後:学生会行事
9日(月) ……前期授業開始
9日(月)～10日(火) ……学科第1学年合宿研修
中旬 ……クリーン作戦



始業式

5月

7日(月) ……学科第2学年合同保護者会
8日(火) ……学科第3学年合同保護者会
10日(木) ……学生会行事 (予備日:5月17日(木))
11日(金) ……専攻科推薦選抜
18日(金) ……専攻科推薦選抜 合格発表
21日(月) ……インターンシップガイダンス①



遠足

6月

1日(金) ……開校記念日
4日(月)～7日(木) ……学科第1～3学年 前期中間試験
9日(土) ……専攻科学力選抜
14日(木) ……歯科検診日
15日(金) ……専攻科学力選抜 合格発表
30日(土) ……学科第1学年合同保護者会
24日(日)～7月15日(日) ……関東信越地区高専体育大会
本校開催種目:7月7日(土)、8日(日)
ソフトテニス



7月

25日(水)～31日(火) ……前期末試験
31日(火) ……インターンシップガイダンス②



関東信越地区
高専体育大会

8月

上旬 ……校内大清掃
4日(土)～5日(日) ……オープンキャンパス
9日(木)～9月24日(月) ……夏季休業
18日(土)～9月2日(日) ……全国高専体育大会



全国高専体育大会

9月

14日(金)～28日(金) ……学科第1～4学年保護者会
25日(火) ……後期始業式
26日(水)～29日(土) ……学科第4学年見学旅行
27日(木) ……後期授業開始 (学科3、4学年以外)
学科第3学年工場見学
28日(金) ……後期授業開始 (学科3学年のみ)

体育祭 綱引き



10月

1日(月) ……後期授業開始 (学科4学年のみ)
4日(木) ……防災訓練
5日(金) ……専攻科フォーラム
12日(金) ……学生会行事 (予備日:10月19日(金))
下旬 ……クリーン作戦

体育祭
タイヤ引き&しっぽ取り



0年度

18

予定



学園祭



クラスマッチ バasketボール



クラスマッチ 大縄跳び



クリーン作戦



ロボカップ世界大会

11月

2日(金).....午前補講 午後末工祭準備
3日(土)～4日(日).....末工祭
5日(月).....末工祭後片付け
27日(火).....学科第4学年編入学試験
(臨時休業日)
28日(水)～12月3日(月).....学科第1～3学年 後期中間試験

12月

3日(月).....学科第4学年編入学合格発表
上旬.....学生総会
12日(水).....学生会行事
中旬.....校内大清掃
25日(火)～1月6日(日).....冬季休業

1月

7日(月).....授業再開
16日(水)～18日(金).....学科第2学年スキー合宿研修
17日(木).....校内一斉試験の日
(学習到達度CBT、TOEIC等)
22日(火).....学科第1学年推薦選抜・
専攻科社会人特別選抜 (臨時休業日)
29日(火).....学科第1学年推薦選抜・
専攻科社会人特別選抜 合格発表
29日(火).....専攻科特別研究発表会
31日(木)～2月1日(金) 卒業研究発表会

2月

8日(金)～15日(金).....学年末試験
17日(日).....学科第1学年一般選抜
中旬.....校内大清掃
22日(金).....学科第1学年一般選抜 合格発表

3月

4日(月)～18日(月).....臨時休業日
11日(月)～15日(金).....学科第4学年保護者会
19日(火).....第53回学科卒業式
第18回専攻科修了式
20日(水)～31日(日).....学年末休業

寮行事

4月1日(日)～3日(火).....指導寮生・寮友会合宿研修
4日(水).....開寮
5日(木).....入寮式、新入寮生懇談会、
歓迎夕食会
5月10日(木).....寮防災避難訓練
6月15日(金)～17日(日).....寮祭
8月11日(土).....閉寮
9月14日(金)、18日(火).....寮生保護者会
24日(月).....開寮
12月22日(土).....閉寮
1月6日(日).....開寮
12日(土)～13日(日).....冬寮祭
3月2日(土).....閉寮

学生会長・寮長から新入生へのメッセージ



ようこそ長岡高専へ

学生会長 江口 裕人

1年生の皆さんご入学おめでとうございます。皆さんの胸の中は新しい環境への期待とたくさんの不安でいっぱいだと思います。そこで、学生会長よりいくつかのアドバイスをさせてもらいたいと思います。

一つ目は友人関係についてです。友達ができるか不安な人もたくさんいると思いますが、ここ長岡高専には毎日部活に励む活発な人間もそうでない人間も思った以上に皆さんのタイプの人がいって、絶対に自分と気の合う人間がいるはずですよ。また他の新入生も同じく初めての環境にいます。積極的に話しかけてたくさんの友達を作りましょう！

二つ目は勉強についてです。自分も頭は良くないのであまり言えないのですが、詰まる所、自分より頭のいい人に分からないところはガンガン聞きましょう。先生方も快く答えてくれる筈です。また図書館でも学習支援という先輩が教えてくれるシステムがあります。どんどん活用して学力向上を目指しましょう。

三つ目は、学生会行事にはきちんと参加することです。この学校では、学生の行事への参加率があまり高くなく、クラス・学科の団結力がイマイチ欠けています。それはとてももったいない事だと思います。年に数回しかない団結する良い機会です。みなさん、参加して楽しみましょう。ちなみに景品もあります！

最後に、長岡高専は非常に自由な学校です。髪型や服装にも特に規制はありません。しかし、あくまで自分が学生であることを忘れず、充実した学生生活を送ってください。

にある人はもちろんそれを伸ばし、無い人は是非それを見つけてください。

長岡高専のもうひとつの特徴として、学生寮があります。長岡高専の学生寮は教育寮とも呼ばれ、ただ単に寝泊りをする一般の寮とは違います。どういうところが違うのかというと、まず寮生活の様々なルールがあります。寮は他人と生活する所ですので、自分の好き勝手に生活すればもちろん他人に迷惑をかけてしまいます。それを無くすために守らなければならないルールがたくさんあります。「こんなことまでしなきゃなの!？」と思うこともあると思いますが、一つ一つが寮生活に必要なことなのです。もうひとつは、先輩、後輩との上下関係があります。これが一般の寮と大きく違うところでしょう。寮には1～5年生が生活していますので幅広い人間関係を築くことができます。このように様々な人間関係が学べるのが長岡高専の寮だと思います。

最後に、長岡高専に入学したからにはここを卒業した後に、楽しかった、糧になったと思える高専生活を送ってほしいです。そのためには勉強も遊びも全力で取り組まなければなりません。是非、様々なことに自分から積極的にトライして、自分の得意なことや良いところを沢山見つけてください。



新入生のみなさんへ

清花寮寮長 板垣 明莉

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。

高専に入学し中学校の頃とは環境が変わり、これから始まる新たな学校生活に大きな期待や不安を抱いていると思います。

特に、入学当初は新しい環境に戸惑い悩んでしまうこともあるでしょう。私も入学した頃は、学校も寮もすべてが新しい環境でなかなか慣れることができませんでした。中学卒業と同時に地元を離れ、友人や家族が近くにいないことに不安を感じていました。ですが、こういった気持ちがなくなっていくのは学校や寮で新しくできた友人たちの支えがあったからだと思っています。悩みを優しく聞いてくれ、つらいことがあった時に励ましてくれたのは高専で共に過ごす仲間たちでした。クラスメイトや、寮で共に暮らしている仲間たち、また、先生方や先輩方など多くの人たちが、悩みを共有し分かち合い解消してくれるはずですよ。不安があるのはみんな一緒です。まずは、思い切って自分から積極的に交友関係を築いていきましょう。

また、勉強や学生会行事、課外活動にも積極的に取り組んでいきましょう。高専で多くのことを学び、励むことで、たくさん得られるものがあると思います。専門の勉強や、留学生との交流など、他の学校ではできないような色々な経験をしてください。きっと役に立つことがあると思います。

最後になりますが、仲間を大事に共に励みあい、自分の思い描く学校生活を送ってください。みなさんが楽しく充実した学校生活を送れることを願っています。



新入生へ

高志寮寮長 石川 岳斗

新1年生の皆さんご入学おめでとうございます。この長岡高専に入学するために努力されたことと思います。そして、ついに高専生の仲間入りですね。今までとはガラリと変わった生活を送ることと思います。

長岡高専は自由な校風で、校則も厳しくなく学生の自由を尊重している学校です。なので、自分のやりたいこと、興味のあることに全力で取り組むことができ、そこが自由な校風の良いところなのですが、逆に言えばここでの学校生活をより良いもの、充実したものにするには、様々な事を自分で決め、自分で行動し、自分のやりたいことに積極的に取り組むことが大事になってきます。しかし、全員が初めからそのようにできる、やりたい事がある訳ではありません。先輩方は長岡高専で過ごしていく中でそれらを身に付けること、見つけることができたのだと思います。私は長岡高専では自分で決める決断力や判断力が身に付き、自分のやりたいことが絶対見つけられる学校だと思っています。やりたいことがす



学生会役員紹介

学生会長 環境都市工学科4年 江口 裕人
学生会副会長 環境都市工学科4年 稲田 晃大
学生会副会長 電気電子システム工学科4年 小林 雅治

総務部	部長	制御3年	佐藤 悠斗
	副部長	機械2年	山崎 修平
会計部	部長	電電3年	小黒 柊真
	副部長	物質2年	東 はるか
外交部	部長	環境3年	小林 桃子
	副部長	電電2年	森山 駿介
部活動推進支援部	部長	電電3年	吉元 翔太
	副部長	電電2年	五十嵐伊織

広報部	部長	電電3年	川上 恭平
	副部長	電電2年	丸田 美咲
体育委員会	委員長	制御2年	眞柄 玖音
	副委員長	制御2年	藤田 悠生
文化委員会	委員長	環境4年	鶴田 悠夏
	副委員長	電電3年	亦野 光平
整備厚生委員会	委員長	電電2年	澁谷 雄大
	副委員長	電電4年	田中 雄大
図書委員会	委員長	電電3年	大井 杏晟
	副委員長	制御3年	小山 陸
学園祭実行委員会	委員長	物質4年	小野島孝雄
	副委員長	電電4年	高頭 佑輔
文化発表会実行委員会	委員長	電電4年	小林 雅治
	副委員長	機械5年	馬場 拓飛

学生会役員からのメッセージ

副会長 環境都市工学科4年 稲田 晃大

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。学生会では、主に遠足や体育祭などの行事の司会・進行をしています。たくさんの人手が必要な仕事です。多くの学生の参加を歓迎します。

副会長 電気電子システム工学科4年 小林 雅治

新入生の皆さん、こんにちは。皆さんはこの学校で5年という長い期間を過ごすことになります。その中で学校行事や学業、様々な事を自分で選択でき、自分の伸びしろを自分で決められます。新入生の皆さんはこれからの選択をよりよいものにして素晴らしい学校生活を送ってください。

総務部長 電子制御工学科3年 佐藤 悠人

総務部では、メーリングリストの更新、学生総会の開催、備品の注文を主にやっています。学生会が企画、運営する行事はやりがいがあり、とても良い経験になります。先輩とも仲良くなれて一石二鳥です。是非とも参加してください。お待ちしております。

会計部長 電気電子システム工学科3年 小黒 柊真

会計部では各部活や委員会からの支出依頼書の受け付け、年度予算案の作成などを行っています。迅速な処理で学生を手助けできるよう取り組みたいと思います。皆さんの参加をお待ちしています。

外交部長 環境都市工学科3年 小林 桃子

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。外交部では、長岡高専の窓口として他県の高専と交流会等を通じて、より良い学生会になるように話し合い、交流を深めるなどの活動をしています。充実した高専生活を送っていきましょう。

部活動推進支援部長 電気電子システム工学科3年 吉元 翔太

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。部活動推進支援部では、充実した部活動を行えるように様々な活動をしています。長岡高専らしい部活動が数多くありますので、この機会にぜひ挑戦してみてください。部活動を通して様々な人と交流し、後悔のない充実した高専ライフを送りましょう!!

広報部長 電気電子システム工学科3年 川上 恭平

広報部では、学生会HPの運営や学園祭HPの作成、学生会新聞の掲示、体育祭等の行事の宣伝を主に活動しています。是非これらを活用して行事を楽しんでください!

体育委員長 電子制御工学科3年 眞柄 玖音

体育委員会では、主に体育祭やクラスマッチの企画、運営を行っています。これらは高専の行事の中では、あまりない体を動かせる行事です。皆さんの積極的な参加を待っています。怪我せず安全に楽しみましょう。

文化委員長 環境都市工学科4年 鶴田 悠夏

文化委員会は遠足や七夕、クリスマス等のイベントを企画する部署です。文化委員は毎年、学生の皆さんと協力して開催する行事を運営できるため、多くの喜びを感じることが出来ます。皆さんの加入を心待ちにしています。

整備厚生委員長 電気電子システム工学科2年 澁谷 雄大

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。整備厚生委員会では、構内の美化活動や長岡市主催の花いっぱいコンクールの参加などを行っています。特に花のお世話に興味のある方はぜひ参加して下さい!

図書委員長 電気電子システム工学科3年 大井 杏晟

図書委員会は、より多くの学生が本に親しんでもらえるようにブックハンティングや古本市などを運営しています。更に、現在図書委員も募集中! 図書委員会に入れば高待遇間違い無し! 図書館に来てね!

学園祭実行委員長 物質工学科4年 小野島 孝雄

この委員会では、毎年秋に行われる大イベント、『学園祭』の企画と運営を行っています。高専の学園祭が初めての皆さんも、もう何回もやってるベテラン高専生の皆さんも、皆が楽しめる学園祭にしましょう! 是非皆さん、積極的な協力と参加をお願いします!

文化発表会実行委員長 電気電子システム工学科4年 小林 雅治

文化発表会とは関東信越地区の高専合同で行われる文化系部活動発表会です。毎年、長岡高専からも多くの部が参加しています。他校の高専生と交流でき、長岡高専をアピールできる貴重な機会です。ぜひ多くの学生に参加していただきたいと思います。

体育クラブ

陸上部

陸上部です！陸上部は、高専大会をはじめとする各種大会に向けて日々練習しています。経験、未経験は問いません！足が速くなりたい、高専生活を充実させたい人は是非陸上部へ！！もちろん、マネージャーも大歓迎です！

山岳部 ①

山岳部では昨年、東山と雨飾山、そして多宝山に登りました。普段は学校周辺をランニングしています。登山に少しでも興味のある方、先輩と交流したいと考えている人、是非山岳部まで来てください。

バスケットボール部

バスケット部は、全国高専大会で優勝することを目標に活動しています。一昨年は5年ぶりに全国高専大会に出場することができました。女子も一緒に活動しているので男女問わず興味がある人は一度見に来てください。

バレーボール部

バレー部は技術指導をしてくださる方がいないので上級生が指導し、仲間でアドバイスしながら練習しています。みんな仲が良く練習中も笑いが絶えない部活です。経験者も未経験者もマネージャーも大歓迎です。

硬式テニス部

硬式テニス部です。部員は少ないですが、毎日楽しく活動しています。部員は高専からテニスを始めた人も多いため初心者、経験者、男女共に大歓迎です。一緒に高専硬式テニス部を強くしましょう。

ソフトテニス部

ソフトテニス部です。活動は平日の週5日間、第二体育館脇のテニスコートでしています。経験者はもちろん初心者でも大歓迎です。男女の合同練習をしているのでどなたでも来てください！是非一緒に体験しましょう！

卓球部

卓球部です。春、秋の大会では団体、個人で県大会出場を果たしました。県大会ではベスト32に進むことができました。経験者または部活を続けることができる方は大歓迎です。

サッカー部

サッカー部では選手権などの高校生大会や4、5年生も参加する高専大会に出場しています。また、一昨年は全国高専大会にも出場しています。サッカー部に入って高専生活をより楽しみませんか？サッカー好きな人、やる気のある人、大募集です。

柔道部 ②

こんにちは！柔道部です。柔道部は毎週月曜日から土曜日まで柔道場で練習しています。柔道部は毎年夏に開催される全国高専大会で上位入賞するために日々活動しています。柔道部は先輩後輩関係なく仲がよいので是非見学に来てください！

剣道部

剣道部は月、水、木曜日にトレーニングセンターで活動をしています。部室は部室棟二階にあります。竹刀の貸し出しをしているので初心者、経験者問わず一度訪れてみてください。

バドミントン部

こんにちは！バド部は男女混合で仲良くやってる楽しい部活です。去年は全国高専大会や県大会に出場するなどの成績を残しています。ぜひ見学や体験に来てください！

スキー部

スキー部では毎年冬になると、スキー合宿を行います。一昨年度は南魚沼市の石打丸山スキー場で、1泊2日の合宿を行いました。初心者でも帰るころには1人で滑れるようになりました。経験者、初心者問わず誰でも歓迎します。

ハンドボール部

こんにちは！ハンドボール部です！ハンドボールをやったことがある人は少ないと思いますが、やってみればその楽しさが伝わるとおもいます。部員もみんなが未経験者なので教えあいながら練習をしています。是非一度見学に来てください！

水泳部 ③

水泳部は、北信越大会や全国高専大会に向けて毎日練習しています。毎年、多数の大会に出場し、練習の成果を発揮しています。経験者はもちろん、初心者の方も充実した高専生活を送りたい方は、是非入部してください。

硬式野球部 ④

野球部は県大会ベスト16を目標に日々練習に取り組んでいます。学生の仲がとても良いチームで、メリハリのある練習を心がけています。野球に興味のある人は是非見学に来てみてください。

ゴルフ部

ゴルフ部は毎週火曜日と木曜日に悠久山ゴルフガーデンにて、2時間ほど練習を行っています。ゴルフというお金がかかるというイメージがあるかと思いますが、道具は全て部室にあるので気軽に来てください。

フットサル部

フットサル部は週に2度、第二体育館で活動を行っています。基本活動は試合形式で、学年やクラスに関係なく、楽しくフットサルをしています。女子マネージャーもお待ちしております。みんなで楽しくフットサルをしましょう！気になる方は是非見学に来てください。



一言メッセージ

ダンス部

こんにちは！長岡高専ダンス部『Dancing Z』です!!今や定番のHIPHOPやスローモーション、コマ送りになるアニメーションもやってます\ (^ ^) /。興味を持っていただけなのなら是非見学に来てください！

文化クラブ

吹奏楽部

吹奏楽部では、主に学園祭の演奏会や入学式等の国歌や校歌の演奏を行っています。また、新潟県内の大学生との合同演奏会である交換会や年度末にある学生ウインドといった大学生との交流も盛んです。

美術部

年2回程度の展示会に備えて、作品作りをしています。部室は落ち着いた雰囲気のかな部屋で、作品を作るための様々な道具が揃っています。自分の力を伸ばしたいと思っている方は、是非入部お願いします。

写真部 5

写真部では主に学校行事の撮影や、他校の学生と写真を通じた交流等を行っています。また、コンテストなどへの出展も行います。新入生でカメラ、写真に興味のある方は、是非一度足をお運びください。

インターアクト部

この部活では、ボランティア活動や国際交流を行っている部活です。部活内容は児童養護施設への訪問、高専やほかの学校の留学生とのスキーやバトミントンなどを行っています。興味のある方は是非気軽に来てみてください。

電算機部

電算機部ではプロコン、パソコン甲子園に向けての勉強、またUnity、マイクラなどのゲーム制作、Web、MMD、アプリ開発など各自マイペースに活動をしています。第二端末室で活動していますので気軽に見学に来てください。

文芸部 7

文芸部は、詩歌・小説の執筆、部誌の作成、そしてなんと演劇をしています。小説書きたいわーという方、ボクこそが詩の神だという方、なんで文芸部なのに演劇してんの？とお思いの方、是非文芸部においでください。

軽音部

軽音部に入部すると機材の揃った部室で練習することができます。毎年新入生歓迎会、部活内、学園祭で部としてライブをします。先輩の中にはバンドを組んでライブハウスの企画に出演してる方もいます。まずは入部して新歓ライブで先輩のかっこいい姿を見てください！

ロボティクス部 6

私たちはNHK高専ロボコンなど多くの大会に出場しています。日々部員全員がロボット製作に力を注いでいます。私たちと一緒に自分の手でロボットを作ってみませんか？

英語部

英語部では、外国のボードゲームで遊んだり英語でパネルを作成したりしています。楽しみながら活動できるので英語が苦手な人にもおすすめです。少しでも興味のある人はぜひ見学に来てください！

化学部

化学部は自分たちで面白そうな実験を考え、学園祭や郊外のイベントを通して化学の面白さを知ってもらおうというような部活です。また、化学インターハイ等の化学知識を伸ばすためのイベントにも参加しています。

書道部

週に1、2回和室で、展示会等のために書道作品を制作しています。普段はゆったり活動していますが、締め切りが近づくと頑張って書き出します。期限など気にせず悠々と書きたいものですね。部長より一言でした。

デザイン部

デザイン部では、毎年11月頃に開催される『デザコン』へ出品する作品を作成しています。手を動かしたり、何かを創り出したり、考えたりすることが好きな方は是非3号館4階構造実験室へ遊びに来てください！

制御システム研究同好会

制御システム研究同好会は、メカ・エレキ・プログラムに関連することについてテーマを見つけ、自由に目標・計画を立て、自由に活動するところです。あなたも手を動かしてオリジナルなモノづくりをしてみませんか？

模型同好会

模型同好会は主に、夏に行われる鉄道模型コンテストに向けて作品を制作しています。鉄道模型に興味のある方は是非一度来てみてください。模型製作を今までやったことのない方でも大歓迎です。



7



4



5



6



次世代人材育成コースプログラムがスタートします！

はじめに

入学おめでとうございます！本校は皆さんの好奇心を満足させるために様々な教育・研究プログラムを用意しています。一つは「プレラボ制度」！これは1年生から部活動と同じように学科・学年の垣根を越えて研究活動ができる制度です。本来であれば、4年生後期に研究室に配属されてからようやく研究に取り組めるのですが、この制度を活用すれば、入学時から研究活動が実施可能です。1年生ながら学会で発表し賞を獲得した学生さんや企業と共同研究に取り組み、学会で発表した成果が学会誌に掲載されたプレラボグループもあります！他にもスタートしたばかりの「次世代人材育成コースプログラム」制度があります。ここではこの制度について詳しく見ていくことにしましょう。

制度の仕組み

本制度は、学科・専攻単位の専門教育プログラムをベースに、社会の多様なニーズに応える次世代型専門教育として誕生しました。現在、3つのコースプログラムが用意されており、学科に所属しながら専門性を深めると同時に、社会で必要とされる能力を身に付けた人材を育成するコースとなっています。これらのコースプログラムでは異分野にまたがる実践的な諸問題を解決に導く力、グローバルマインドやアントレプレナーシップ（起業家精神）の修得等を目指し、革新的な商品を開発できるイノベーション人材、国際的に活躍できるグローバル人材や新規事業を創造できる起業家人材を育成します。

入学当初の早い段階から、次世代型基礎教育（低学年からのキャリア教育「企業の課題に挑戦！」、プレラボによる低学年からの研究活動）等に積極的に参加することで、周りの友人達と夢を語りながら自身の将来像を描く事が可能です。その将来像実現に必要なコースプログラムを高学年で選択する事が出来ます（図1）。

次世代人材育成コースプログラムは、原則本科4学年と5学年の2年間で修了する「ベーシックコース」と本科4学年から専攻科2学年までの4年間一貫の「エキスパートコース」から構成されています（科目によっては1年生から履修することが可能です！）。各コースプログラムとも全学科共通の科目から構成されているため、所属学科に関係なく履修する事が可能で、学科の枠を越えて複数の教員より教育研究指導を受けることが出来ます。コースプログラムの詳細は以下の通りです。

1. システムデザイン教育プログラム

地域を学び舎とし、分野横断的能力（コミュニケーション能力、チームワークカ

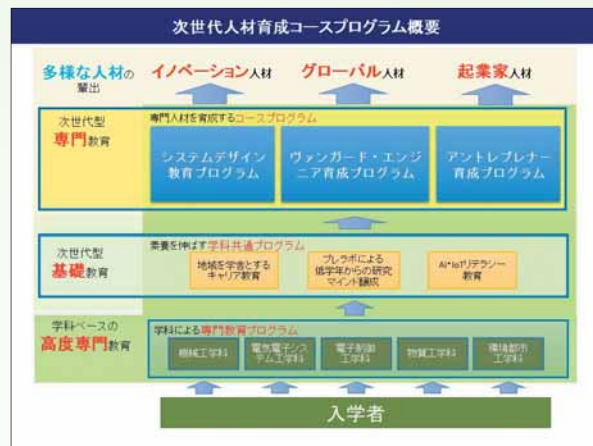


図1. コースプログラム概要

等）を備えたイノベーション人材を育成します（図2）。

2. ヴァンガード・エンジニア育成プログラム

国際的・複眼的視野を持ち、地域産業の国際展開への道筋を切り拓くヴァンガード・エンジニア（先駆的技術者）を育成します（図3左）。

3. アントレプレナー育成プログラム

専門技術に限らず事業化に必要な幅広い分野の知識とともに、アントレプレナーシップ（起業家精神）を有し、新商品開発、新事業創出に挑戦できる人材を育成します（図3右）。

本校では、今後も各種コースプログラムの充実化を予定しています。さあ皆さんも参加しよう！

（教務委員会 赤澤 真一）



図2. 授業風景



図3. メキシコで実施したグローバルPBLII（左）とフラワー（株）との調印式（右、長岡市提供）

1. WorldSkillsRussia ハバロフスク地区大会

11月26日から12月1日の期間で、ロシアのハバロフスク市で第5回WorldSkillsRussia(国際技能競技ロシア大会)ハバロフスク地区選手権のヤングエキスパート競技大会に電子機械システム工学専攻1年の学生と機械工学科5年の学生が、それぞれPrototyping部門とMechanical Engineering Design-CAD(機械製図・CAD)部門に出場いたしました。各々1位と3位の成績です。大会参加を通じて、参加した両学生は技術を競うだけでなく、現地の学生と英語でコミュニケーションをしたり、-30℃近くの外気温の中で凍結した川を徒歩で横断したりと、多くの経験を積むことができた貴重な機会となりました。

2. 平成29年度学生海外派遣研修(モンゴル)を実施しました

平成29年度学生海外派遣研修(モンゴル)(9月13日(水)～9月22日(金))を学生13名と引率教員2名の合計15名で実施しました。モンゴル高専の学生とともにLegoロボットを用いた研修および交流活動と、日系企業2社(賛光精機社様、會澤高圧コンクリート社様)および現地のOYUNDARI-EKH社様への訪問を行いました。モンゴルの学生の案内で長岡高専の学生と一緒に夕食に行ったり、最終日は朝早くに空港まで見送りに来てくれるなど、非常に大きな絆を作ることができました。

3. 平成29年度学生海外派遣研修(タイ)を実施しました

平成29年度学生海外派遣研修(タイ王国)(9月4日(月)～9月13日(水))を学生16名と引率教員2名の合計18名で実施しました。本校と学術協定校である泰日工業大学(Thai-Nichi Institute of Technology 略称:TNI)を訪問し、現地の学生との交流活動を行い、日系企業2社(Sodick社様、SEIKO PRECISION社様)および現地のTukTuk工場様を訪問し、海外でのモノづくりの現場を見学してきました。タイという国に暮らす人々との交流を通して、コミュニケーションや異文化理解の重要性を学びました。

4. 平成29年度学生海外派遣研修(マレーシア)を実施しました

8月30日(水)から9月9日(土)まで平成29年度学

生海外派遣研修(マレーシア)を行いました。参加学生は16名で、1年生から4年生までの幅広い年齢の学生が参加しました。本研修前半ではクアラルンプール市やマラッカ市の文化探訪、後半では国立高等技術訓練センターマラッカ校(ADTEC Melaka)を訪問し、学生交流を行いました。ADTEC Melakaでは、現地学生とLegoロボットの作製、文化交流、スポーツ交流、工場見学などを行いました。当初、期待と不安が交錯しているようでしたが、その不安は杞憂であり、学生は異文化に触れ、これまでにない価値観を学ぶことができました。

5. エンジニアリング英語研修(ロシア)に参加してきました

2017年8月13日から27日にかけて、ロシア極東国立交通大学(Far Eastern State Transport University)が主催するサマースクールに本校の学生6名と長野高専の学生1名が参加してきました。このサマースクールは学生の国際性を涵養することを目的として、現地の教員から英語による物理や材料工学などの工学系の科目、また3DCADの操作実習科目を受講するものです。参加した学生は、研修当初は慣れない英語によるコミュニケーションに戸惑う様子もみられましたが、現地の学生ともすぐに打ち解け合い、日本ではなかなか経験できない貴重な時間を過ごすことができました。

6. 平成28年度学生海外派遣研修(メキシコ)を実施しました

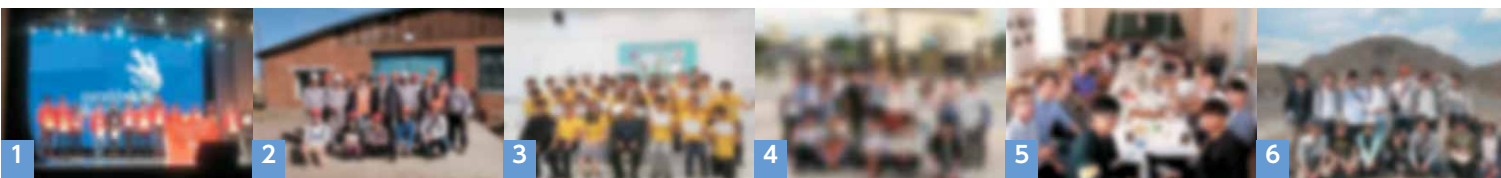
平成28年度学生海外派遣研修(メキシコ)(3月5日～15日)を本校学生11名と引率教員2名、さらに福島高専の学生2名、引率教員1名を加え合計16名で実施しました。研修の目的として「とことん英語でディスカッションする!」を掲げ、現地の課題解決を現地の学生と共に行うGlobal JSCOOP、ホームステイ体験による多様な価値観の醸成、企業訪問(General Motors)による現場理解、文化探訪活動による異文化理解等を行い、学生のコミュニケーション能力の向上、多様な価値観の醸成を目指しました。学生達はホームステイやGlobal JSCOOP活動などをこなすことで、「とことん英語でディスカッションする!」ことの楽しさと難しさを肌で実感していました。

海外派遣研修、短期留学制度に申し込んでみませんか?

平成30年度も海外派遣研修を計画しています。計画では、タイ、マレーシア、モンゴル、メキシコの4件です。派遣は昨年通り8月末から9月頃の実施予定です。(但し、メキシコは例年3月実施)。募集は6月頃に始まり、7月に派遣学生を決定します。数回の派遣前研修を実施した後、海外研修先に向かいます。長岡市やJASSO等から補助も頂くことがあり、その場合は、かかる経費も安くなります。また、短期海外派遣制度の拡充も進めています。昨年度は新たに協定を結んだロシアに高学年を対象とした2週間の英語研修、シンガポールへは研究室配属となる2か月間の短期留学を実施しました。学科経由で応募が来ますので、是非、こちらも挑戦してみてください。その他、海外から講師をお招きし講演して頂くなど、今後更に長岡高専のグローバル化が進みます。



平成29年12月に開催されたトゥルク応用科学大学(フィンランド)のJuha Kontio氏講演会の様子



■各種受賞者 (前年度の学年で表記)

○全国高等専門学校第28回プログラミングコンテスト

チーム名: tanboo

- ・自由部門 NICT賞
- ・東芝デジタルソリューション 企業賞
- ・プログラミングコンテスト 自由部門 特別賞 (参加チームメンバー)

電気電子システム工学科 5年 安原 雅貴
電気電子システム工学科 5年 青木 大知
電気電子システム工学科 5年 小林 毅範
電気電子システム工学科 5年 藤田 啓吾
電気電子システム工学科 5年 若山 明裕

○第32回関東信越地区高等専門学校英語弁論大会

- ・プレゼンテーションの部 3位
- 物質工学科 4年 西脇 優作

○全国高等専門学校ロボコン関東信越地区大会

- ・優勝 全国高等専門学校ロボコン大会出場

チーム名: Bチーム (ペアLINK)

- ・競技委員会推薦全国高等専門学校ロボコン大会出場

(参加チームメンバー)

Aチーム (新鮮組):

電子制御工学科 2年 小林 甲兒
電気電子システム工学科 3年 酒井 陽太
機械工学科 2年 福田 和馬
機械工学科 3年 藤橋 息吹
機械工学科 3年 竹内系太郎
電子制御工学科 3年 石橋 和貴
機械工学科 2年 西條 大
機械工学科 2年 須貝龍太郎

Bチーム (ペアLINK):

電子制御工学科 4年 五十嵐勇人
機械工学科 4年 柳 翼
電子制御工学科 3年 中田 亘
機械工学科 4年 小林 勇人
電子制御工学科 4年 奈良 貴明
機械工学科 2年 高橋 我公
機械工学科 2年 田邊 直暉
機械工学科 1年 徳江 亘樹

○大河津分水写真コンテスト

- ・ジュニア部門入選
- 電気電子システム工学科 2年 長岡 泰地

○第23回宮城二記念館全国短歌大会

ジュニア部門高校生の部

- ・宮城二記念館長賞
- 物質工学科 1年 杉倉優生志
- 電子制御工学科 1年 石橋 那起
- 環境都市工学科 1年 福島 泰斗
- ・秀逸
- 機械工学科 2年 市野梨保子
- 電気電子システム工学科 2年 山之内 幹
- 環境都市工学科 1年 高橋くれは
- 電気電子システム工学科 1年 小池 電誠
- 環境都市工学科 2年 利田 知大
- 環境都市工学科 2年 土田 統也

○第7回新潟県化学インターハイ

最優秀高等学校 (日本化学会関東支部長賞)
長岡工業高等専門学校

チーム名: プリン隊

- ・最優秀チーム (新潟日報社賞)
- ・総合種目 (NST賞) 優勝
- ・実験総合種目 (長岡徹章賞) 優勝
- ・筆記試験種目 準優勝
- ・基本実験種目 優勝

チーム名: トリオキサラト鉄

- ・総合種目 (NST賞) 3位
- ・実験総合種目 (長岡徹章賞) 準優勝
- ・上級実験種目 優勝
- ・基本実験種目 準優勝

チーム名: ペンギン

- ・総合種目 (NST賞) 3位
- ・中級実験種目 優勝

チーム名: ラムネ君

- ・筆記試験種目 3位
- ・上級実験種目 準優勝

チーム名: mm残し

- ・中級実験種目 3位

チーム名: カヌレ

- ・基本実験種目 3位

(参加チームメンバー)

プリン隊:

物質工学科 3年 鈴木 統大
物質工学科 3年 藤田 紘未
物質工学科 3年 和田 侑子

トリオキサラト鉄:

物質工学科 3年 吉川 竜生
環境都市工学科 1年 藤田 祐樹
物質工学科 1年 田崎 傑士

ペンギン:

物質工学科 3年 朝野 航
物質工学科 3年 土田 一喜
物質工学科 2年 五十嵐梨紗

ラムネ君:

物質工学科 3年 五十嵐 優
物質工学科 3年 小野島孝雄
物質工学科 3年 中川 隼輔

mm残し:

物質工学科 2年 吉田 健
物質工学科 2年 畑 昂樹
物質工学科 2年 小山電之介

カヌレ:

物質工学科 3年 大橋 亮太
物質工学科 3年 荒木 萌
物質工学科 3年 小林 芽衣

○第17回日本情報オリンピック予選

・取組賞

電気電子システム工学科 2年 元矢 隆太
電気電子システム工学科 2年 山坂 昌司
電子制御工学科 2年 荒川 瑞紀
電子制御工学科 2年 伊藤 銀河
電子制御工学科 2年 稲田 健

電子制御工学科 2年
電子制御工学科 2年
電子制御工学科 2年
電子制御工学科 2年
電子制御工学科 2年
電子制御工学科 2年
電子制御工学科 2年

岡村 柊治
小根澤瞭太
菊池 明飛
坂上 凜妃
佐藤 悠斗
土田 晴登
中波 亮太
布施 智進

○RoboCup Asia-Pacific 2017

- ・SuperTeam Champion
- ・Best Technical Innovation

チーム [INPUT]:

電気電子システム工学科 5年 安原 雅貴
機械工学科 5年 高橋 昌己
電子制御工学科 5年 樋口 翔太
電子制御工学科 4年 高野 創

○第8回東日本高専バスケットボール大会

・優勝

電気電子システム工学科 4年 新野 謙
電気電子システム工学科 4年 藤島 睦
電気電子システム工学科 4年 渡邊 守
物質工学科 4年 佐藤 大河
機械工学科 4年 溝口 倭
環境都市工学科 3年 小海 元輝
電気電子システム工学科 3年 石田 真大
電気電子システム工学科 2年 藤井 海成
機械工学科 2年 五十嵐昭社
物質工学科 2年 新保 南歩
環境都市工学科 2年 田中 伊織
機械工学科 2年 風間 優光
環境都市工学科 1年 須藤 将丸
環境都市工学科 1年 高橋 涼介
電気電子システム工学科 1年 竹内 尚汰
環境都市工学科 1年 大橋 颯真
電子制御工学科 1年 田中 柊平
環境都市工学科 1年 樋口 響

○ロボカップジュニア2018北信越ブロック大会

・優勝

電気電子システム工学科 3年 酒井 陽太
機械工学科 3年 竹内系太郎
機械工学科 3年 藤橋 息吹
電子制御工学科 3年 石橋 和貴
電子制御工学科 3年 酒井 龍一

○プレラボ活動成果

- ・日本農芸化学会誌「化学と生物」11月号掲載
- 物質工学科 4年 吉沢 舞凜
- 物質工学科 4年 稲生穂乃香

○土木学会 全国大会 第72回年次学術講演会

優秀賞

電子機械システム工学専攻 1年 高橋 知也

○平成29年度電気学会東京支部新潟支所研究発表会

優秀発表賞

電子機械システム工学専攻 1年 網 玄太

○第20回化学工学会学生発表会 (東京大会)

発表優秀賞

物質工学専攻 1年 中村 港

■高志台消息

平成30年3月31日付

現職名	氏名	異動内容
一般教育科教授	阿部 高弘	定年退職
機械工学科教授	吉野 正信	//
電気電子システム工学科教授	片桐 裕則	//
電子制御工学科教授	太刀川信一	//
物質工学科嘱託教授	岩井 裕	再雇用期間満了退職
学生課教務入試係	大嶋 悦子	雇用期間満了退職

平成30年4月1日付

異動前職名等	異動内容	氏名	異動後職名
電子制御工学科助教	採用	杉原 幸信	電子制御工学科助教
	採用	石田 祐介	総務課総務係
奈良工業高等専門学校 電気工学科准教授	配置換	平井 誠	電気電子システム工学科准教授
長野工業高等専門学校 総務課財務係主任	配置換	齋藤 信之	総務課調達係主任
一般教育科教授	再雇用	阿部 高弘	物質工学科嘱託教授
機械工学科教授	再雇用	吉野 正信	機械工学科特任教授
電気電子システム工学科教授	再雇用	片桐 裕則	電気電子システム工学科特任教授
電子制御工学科教授	再雇用	太刀川信一	電子制御工学科嘱託教授

平成30年度第1学年入学者選抜実施報告

《全体》

学科名	定員	推薦		一般		合計		倍率
		志願者数	合格者数	志願者数	合格者数	志願者数	合格者数	
機械工学科	40	35	16	56	30	72	46	1.8
電気電子システム工学科	40	31	16	54	29	70	45	1.75
電子制御工学科	40	41	16	64	29	80	45	2.0
物質工学科	40	31	16	45	29	61	45	1.53
環境都市工学科	40	35	16	53	29	69	45	1.73
合計	200	173	80	272	146	352	226	1.76
(参考) 平成29年度	200	164	81	262	145	343	226	1.72

※一般の志願者数は推薦で合格とならなかった者の人数 (93名) を含みます。

※志願者数は第一志望学科の人数です。

※一般の合格者数は最終的に合格した学科の人数です。(一般選抜について、本校は第3志望学科まで出願を認めています。)

※機械工学科には1名、帰国子女特別選抜者を含みます。

※倍率は定員に対して算出しています。

平成30年度第1学年入学者選抜は、本校及び県内2か所(新潟市、上越市)に会場を設け、推薦選抜及び一般選抜を実施しました。また、今回は帰国子女特別選抜も本校会場で実施しました。今年度の志願者は合わせて352名で昨年度よりも若干増え、競争率は定員200名に対し、1.76倍となりました。

優秀な学生の獲得に向けて、今年度もオープンキャンパス、入試説明会及び学校訪問等、県内の中学生に向けた本校の入試PRに一層力を入れて行きます。来年度入学者の選抜も受検生の便宜に最大限配慮し、県内複数会場における実施を継続して行います。

平成30年度入学者選抜では、推薦選抜、一般選抜及び帰国子女特別選抜合わせて226名の合格者のうち、所定の入学手続きを行った206名に入学を許可しました。

《推薦選抜》

平成30年1月23日に推薦選抜を実施しました。80名程度を定員としていたところに173名が志願しました。推薦書、調査書、面接による選抜を行った結果、80名を合格とし、1月30日に合格発表を行いました。

《一般選抜、帰国子女特別選抜》

平成30年2月18日に一般選抜(理科、英語、数学、社会の4教科の学力検査+作文)を実施しました。また、同日、帰国子女特別選抜(理科、英語、数学の3教科の学力検査+作文と面接)も実施しました。120名程度を定員としていたところに併せて272名が志願しました。

選抜の結果、合計146名を合格とし、2月23日に合格発表を行いました。